

AGC株式会社 (東証一部 5201)

The AGC logo is displayed in a white rectangular box on the right side of the slide. It consists of the letters 'AGC' in a bold, blue, sans-serif font. A small red square is positioned at the top right corner of the letter 'G'.

オンライン会社説明

2020年12月4日

Your Dreams, Our Challenge

- AGCの概要 P.3
- AGCの成長戦略 P.15
- AGCのDX P.25
- 今期業績予想と株主還元 P.30

AGCの概要

2018年7月 旭硝子株式会社から「AGC株式会社」に商号変更



なんだし、なんだし、

AGC

素材の会社 **AGC**

会社名	AGC株式会社
証券コード	5201
創立	1907年 9月8日
代表取締役	島村琢哉
資本金	908億円*
連結売上高	1兆5,180億円*
連結従業員数	55,598人*
連結子会社数	213社（うち海外177社）*

代表取締役
社長執行役員CEO
島村 琢哉



～ 株主メモ ～

- 決算期 12月31日
- 定時株主総会 毎年3月
- 基準日
 - 定時株主総会 12月31日
 - 期末配当 12月31日
 - 中間配当 6月30日
- 株主名簿管理人
三菱UFJ信託銀行(株)
- 単元株式数 100株
- 発行済株式総数 227,441,381株

会社紹介のビデオをご覧ください。

AGC

Your Dreams, Our Challenge

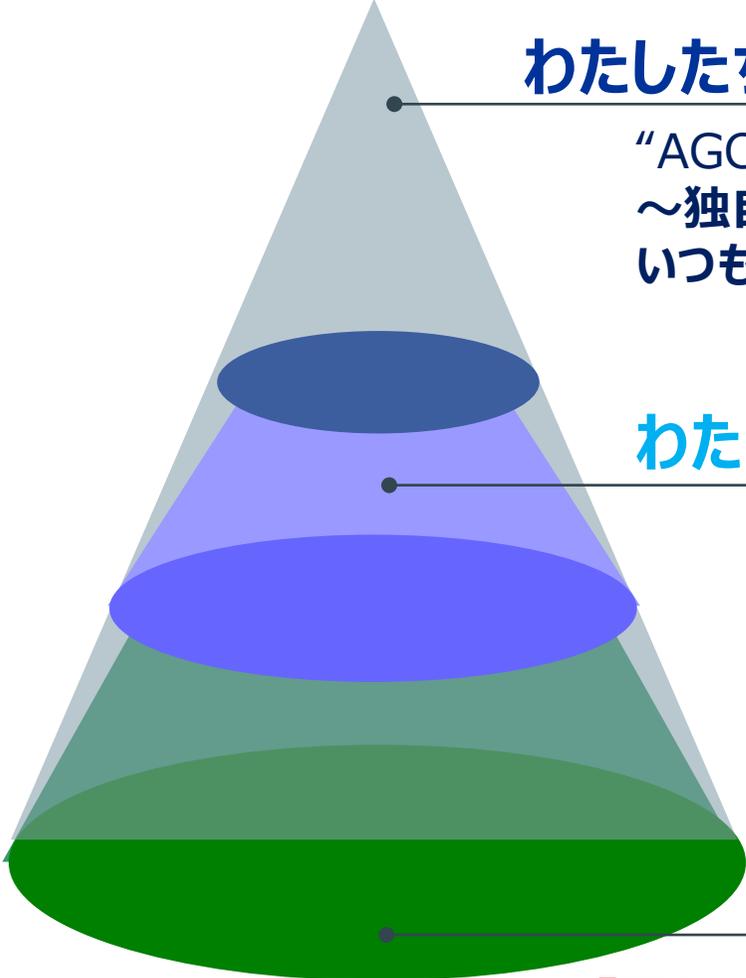
1907年（明治40年）岩崎俊彌が旭硝子創業



創業の精神

“易きになじまず難きにつく”

『人がやっていない事業は他にいくらでもあるが、やる以上は国のためになること、この国に暮らす人のためになることをやり遂げたい。それが私にとっての板ガラスの製造だ。』



わたしたちの使命

“AGC、いつも世界の大事な一部”
～独自の素材・ソリューションで、
いつも世界中の人々の暮らしを支えます～

わたしたちの価値観

- ◆ 革新と卓越 (Innovation & Operational Excellence)
- ◆ 多様性 (Diversity)
- ◆ 環境 (Environment)
- ◆ 誠実 (Integrity)

わたしたちのスピリット

「易きになじまず難きにつく」

時代や次代のリーディング産業、そして社会全体の発展に貢献



建設ラッシュ



モータリゼーション



テレビ時代の到来



環境配慮型事業・
商品の拡大



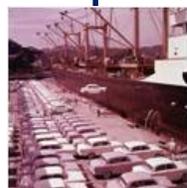
ITの進化

1907
年



旭硝子創業
板ガラス事業開始

1950
年代



自動車用ガラス事業開始



ブラウン管用
ガラスバルブ事業開始

1970
年代



イオン交換膜
開発に成功

代替フロンAK-225
生産開始

1990
年代



LCD用無アルカリ
ガラス事業開始



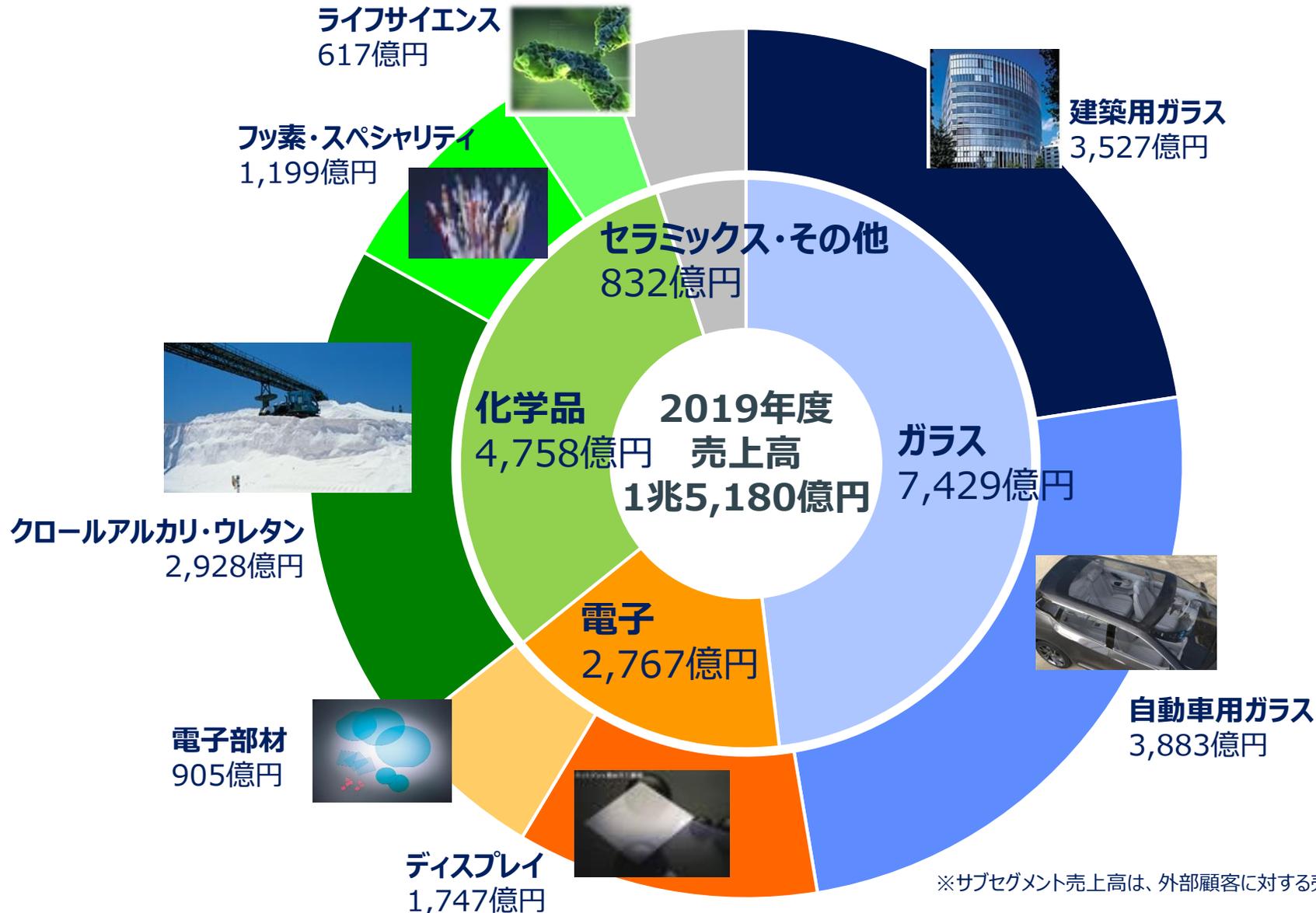
2000
年代



スマホ用化学強化
ガラス事業開始



医農薬中間体
受託生産事業開始



※サブセグメント売上高は、外部顧客に対する売上高を使用しています

30を超える国と地域で事業を展開 海外売上高比率、海外子会社従業員比率は7割以上

売上高：1兆5,180億円 営業利益：1,016億円 グループ従業員数 約55,600名

(2019年12月期)

ヨーロッパ

売上高：3,387億円
営業利益：151億円
従業員数：約17,100名

- ・建築用ガラス
- ・自動車用ガラス
- ・フッ素
- ・ライフサイエンス

日本・アジア

売上高：1兆67億円
営業利益：1,217億円
従業員数：約33,200名

- ・建築用ガラス
- ・自動車用ガラス
- ・ディスプレイ用ガラス
- ・電子部材
- ・クロールアルカリ・ウレタン
- ・フッ素・スペシャリティ
- ・ライフサイエンス
- ・セラミックス

アメリカ

売上高：1,726億円
営業利益：55億円
従業員数：約5,300名

- ・建築用ガラス
- ・自動車用ガラス
- ・電子部材
- ・フッ素
- ・ライフサイエンス

※地域別売上及び利益は、消去、地域共通費用控除前の数字であるため、各地域別売上及び利益の合計は全社売上及び利益とは一致しません

多くの製品で世界トップクラスのシェアを持つ

フロート板ガラス
世界 No.1



自動車用ガラス
世界トップシェア



新車用ガラスの4台に1台はAGC製

車載ディスプレイ用
カバーガラス
世界 No.1



TFT液晶/有機EL用
ガラス基板
世界 No.2



電子機器用超薄板
ソーダライムガラス
世界 No.1



苛性ソーダ・PVC
東南アジア No.1



(原料となる塩の山)

ETFE樹脂
(フッ素樹脂)
世界 No.1



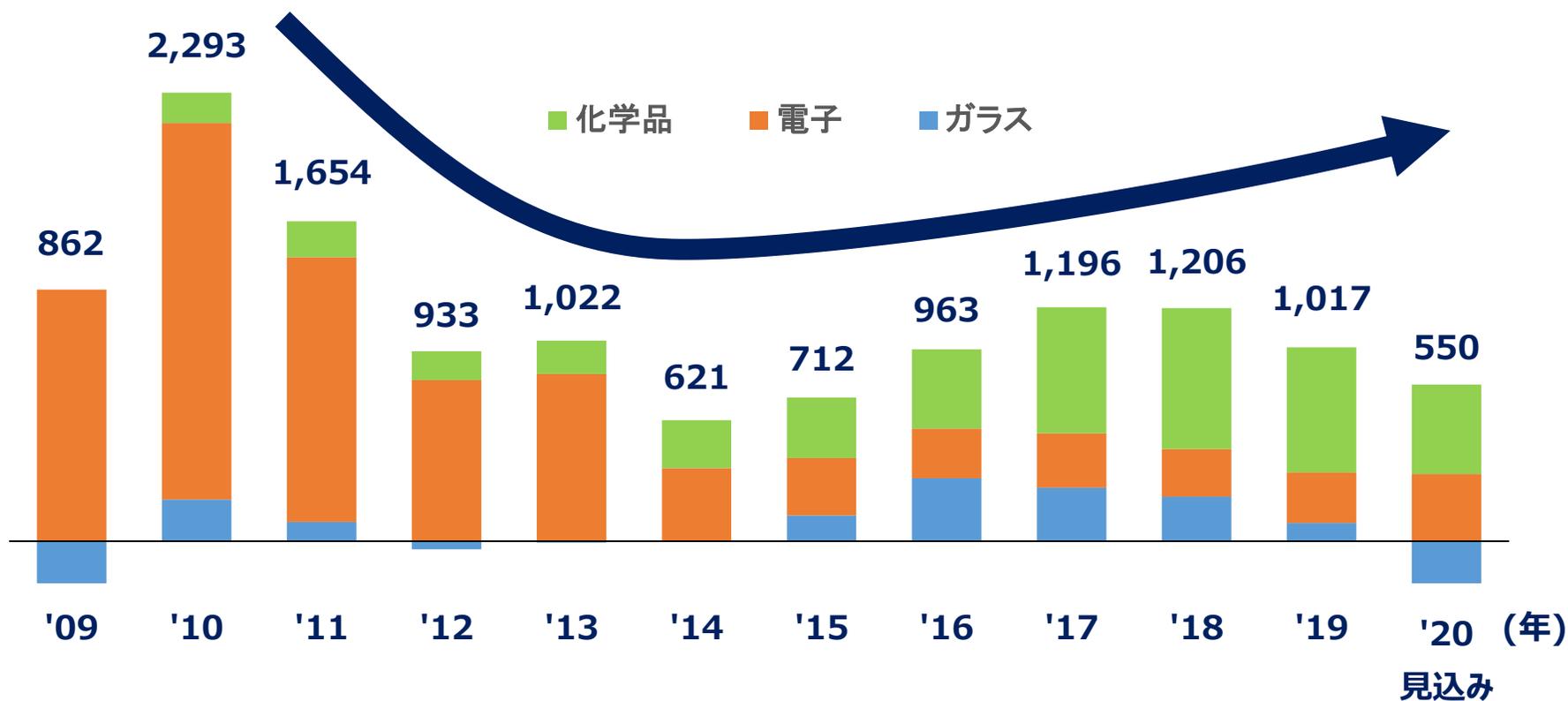
現場塗装塗料用
フッ素樹脂
世界 No.1



※当社推定

バランスのとれた事業ポートフォリオへ

セグメント別営業利益 推移 (億円)



※ 2010-2011年は日本基準ベース、2012年以降はIFRSベース

※ セラミックス・その他、および消去の数値を除いたグラフの為、各セグメントの合計値は営業利益の合計と一致しません。

「投資者にとって投資魅力の高い会社」
で構成される株価指数
JPX日経インデックス400に選定



日経平均株価を構成する
225銘柄に選定

NIKKEI 225

女性活躍推進に優れた企業を選定する
「なでしこ銘柄」に選定



企業としてのデジタル化を評価され、
「DX銘柄2020」に選定



「健康経営優良法人2020ホワイト500」
に選定



働き方改革を通じて生産性革命に挑む先進企業として
日経Smart Work 経営調査で4.5 星を獲得



AGCの成長戦略

“2025年のありたい姿”

コア事業が確固たる収益基盤となり、
戦略事業が成長エンジンとして一層の収益拡大を牽引する、
高収益のグローバルな優良素材メーカーとなる

コア事業

ポートフォリオ経営の徹底による
長期安定的な収益基盤の構築

- ・ 建築用ガラス
- ・ 自動車用ガラス（既存）
- ・ 基礎化学品
- ・ フッ素化学品
- ・ ディ스플레이
- ・ セラミックス

戦略事業

高付加価値ビジネスの拡大による
高収益事業の確立

- ・ モビリティ
- ・ エレクトロニクス
- ・ ライフサイエンス

【マクロ環境の変化】

IoT時代の到来

交通インフラの進化

新たなエコシステムの構築

長寿命化

世界人口の増加

安全・安心・快適の追求



モビリティ

つながる車／自動運転
情報表示の進化
輸送機器の更なる軽量化

エレクトロニクス

IoT/AI時代の到来
次世代高速通信／自動運転
新デバイスの普及

ライフサイエンス

安心・安全な治療
長寿命化
世界人口の増加

戦略事業

ガラスのディスプレイ化や通信機能付加などにより 素材だけでなくソリューションまで提供

次世代ガラスのキーワード
「ガラスは一等地」
「マルチファンクション」



車載用ディスプレイカバーガラス



・現在アウディ『A8』などに採用されており、
世界シェアNo.1

5G対応自動車用ガラスアンテナ



・NTTドコモ、エリクソンと共同で
「車両ガラス設置型アンテナ」による5G通信に成功

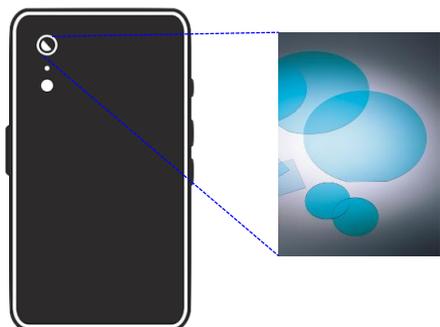
戦略事業：モビリティ ～5G対応自動車用ガラス～

AGC
ERICSSON + docomo

スマートフォン/半導体製造プロセス用部材 に加え、5G対応部材も展開



スマートフォンカメラ用
赤外線吸収ガラスフィルター



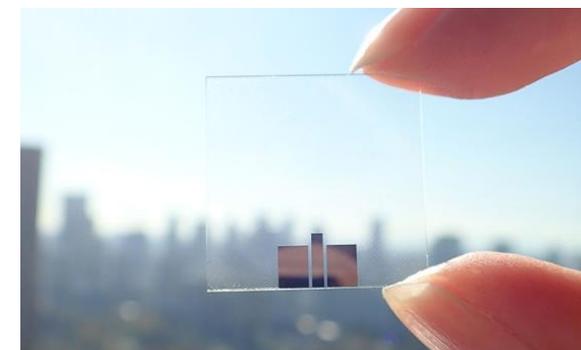
・スマートフォンカメラの高画質化に貢献

EUV露光用
フォトマスクブランクス



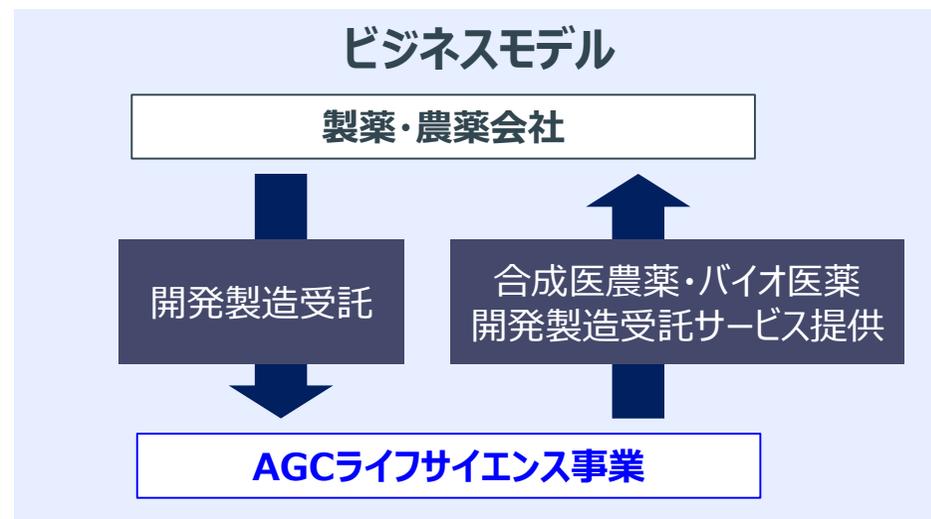
・15年の開発期間を要した
次世代半導体製造プロセス部材

5G対応合成石英アンテナ



・透明化することで、視認エリアでも、
美観や景観を損なわない

臨床試験から商業生産までの 医薬品原薬を開発製造受託



合成医農薬・バイオ医薬の開発製造受託

製薬会社

①有効成分の開発



CDMO 事業

②生産プロセス開発



③治験薬製造



④商用医薬品製造

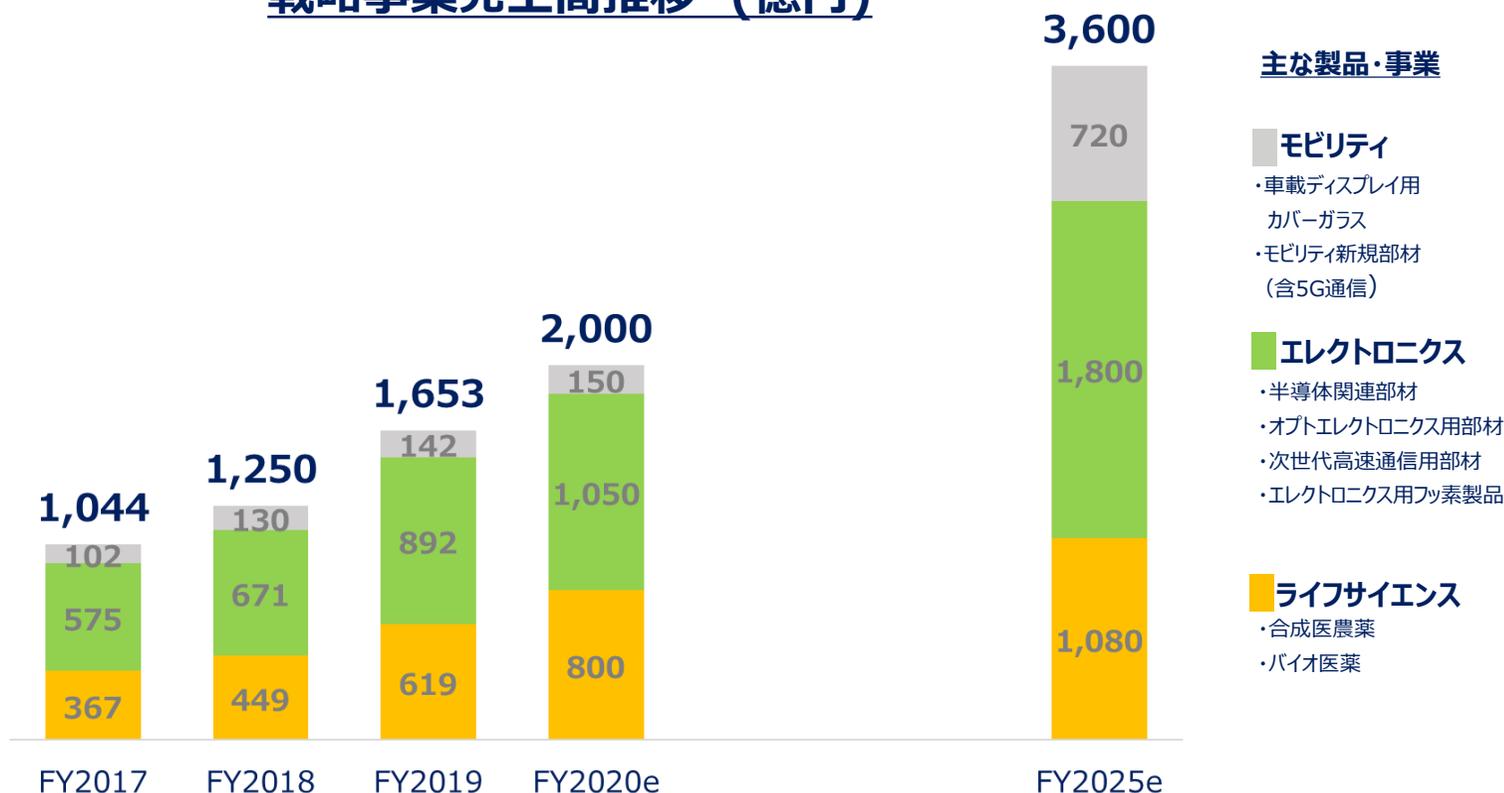


(ご参考) 新型コロナウイルス感染症関連の受託

社外発表 時期	受託元企業	発表内容	
2020年 5月 14日	AdaptVac社 (デンマーク)	ワクチン候補の製造を受託	
2020年 5月 14日	CytoDyn社 (アメリカ)	当社が受託する治療薬候補「レロンリマブ」 米国での臨床試験進行	
2020年 5月 21日	タカラバイオ社 (日本)	DNAワクチン中間体の製造を受託	
2020年 6月 4日	Novavax社 (アメリカ)	ワクチン候補「NVX-CoV2373」の アジュバントを受託	
2020年 7月 20日	Molecular Partners AG (スイス)	治療薬候補「MP0420」の製造を受託	
2020年 8月 18日	Novavax社 (アメリカ)	ワクチン候補「NVX-CoV2373」 アジュバントの受託規模を約1.5倍に拡大	

コロナ禍の影響は限定的で順調に業績拡大

戦略事業売上高推移 (億円)



主な製品・事業

- モビリティ**
 - ・車載ディスプレイ用カバーガラス
 - ・モビリティ新規部材 (含5G通信)
- エレクトロニクス**
 - ・半導体関連部材
 - ・オプトエレクトロニクス用部材
 - ・次世代高速通信用部材
 - ・エレクトロニクス用フッ素製品
- ライフサイエンス**
 - ・合成医薬
 - ・バイオ医薬

戦略事業 営業利益	120	207	268	320*	900	(億円)
営業利益貢献比率	10%	17%	26%	58%	40%	

コア事業を安定的な収益基盤としながら、 新規事業を創出する組織を構築



両利きの経営※

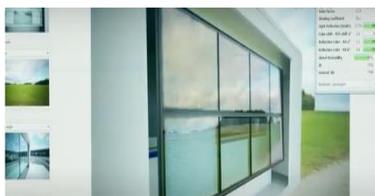


※スタンフォード大学経営大学院のチャールズ・A・オライリー教授が提唱。既存事業の強化。競争力を高め収益を上げる [深化]と新規事業の創出、新しい市場や技術、ビジネスモデルを模索する [探索]を同時に行う経営手法

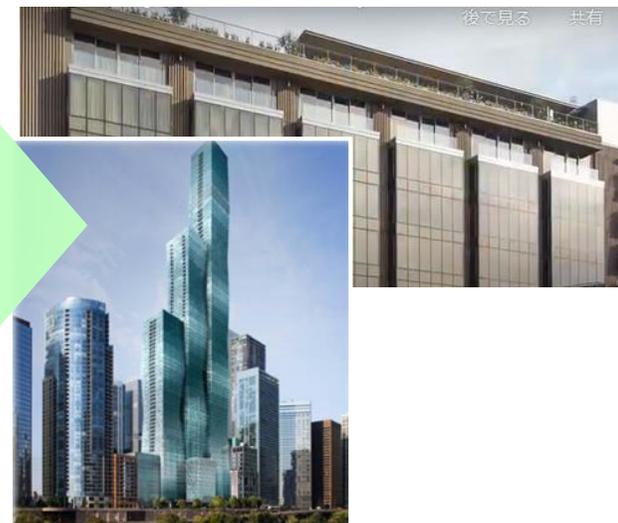
AGCのDX（デジタルトランスフォーメーション）

最新のデジタル技術を利用し、**新たな価値を創造する**

- デジタル技術で、
ビジネスプロセスを変える



- 社会やお客様に
新しい製品・サービスを提供



- 培ってきたモノづくりの力を活かす

あらゆる業務でDXを積極推進し業務変革を加速

- 全社的にDXを推進するスマートAGC推進部を経営企画本部内に設置（2017年）
- 最新のデジタル技術を活用し、競争力の強化、新たな付加価値の創造を推進

研究開発(スマートR&D)

VR・AR、MIを開発現場に導入



- ・素材の開発スピード向上
- ・営業ツールとしても活用開始

製造(スマートファクトリー)

AI Q&Aシステムを開発・導入



- ・AIを使ってガラス製造の匠を創る

物流(スマート物流)

パレットIoTシステムを導入



- ・輸送用パレットの紛失削減
- ・輸送効率向上

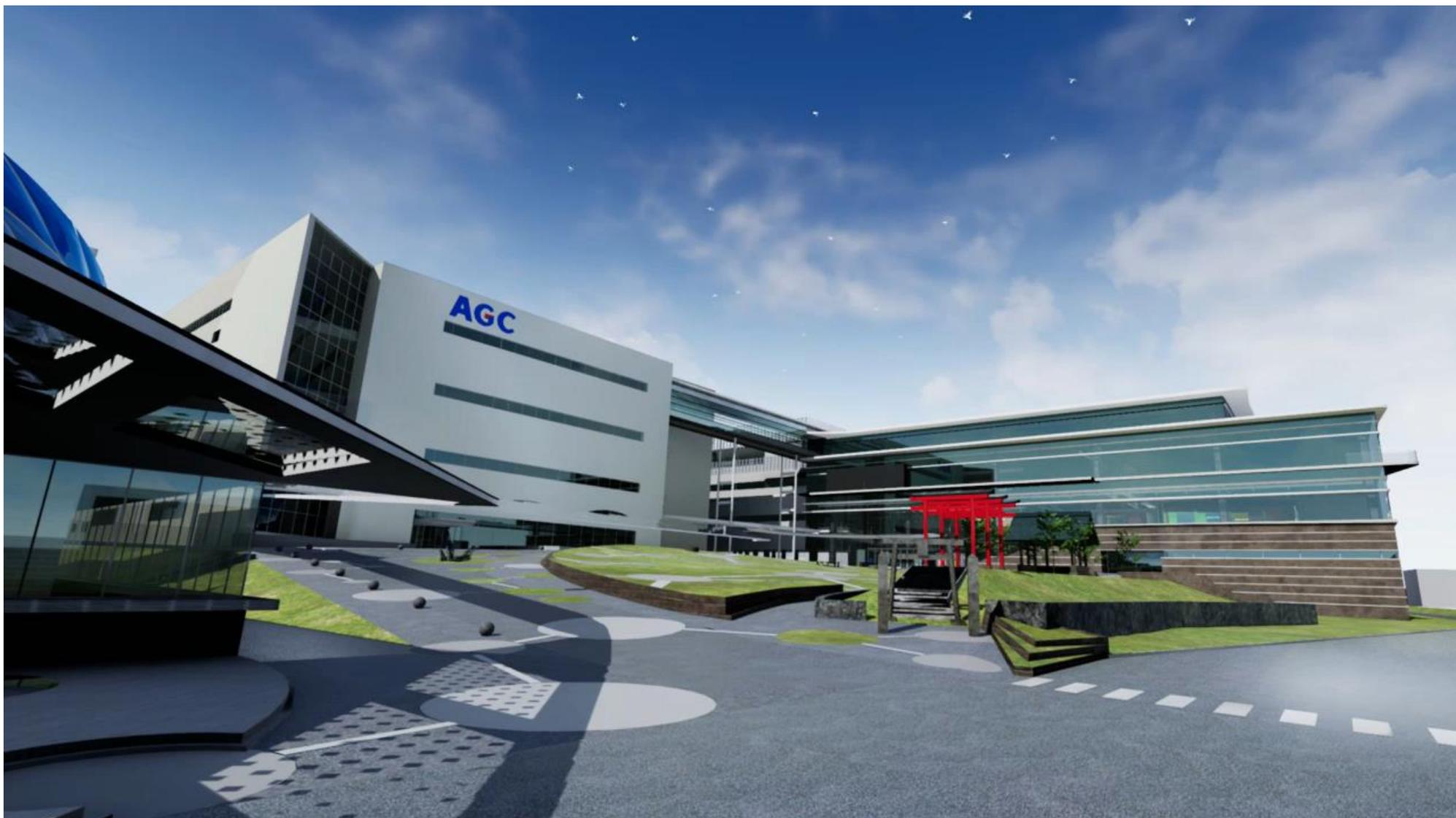
基盤業務 高効率化

- ・RPAの導入：2020年末までに10,000時間以上の業務時間削減
- ・電子決裁書システムの導入：決裁フローを大幅に効率化

人財育成

独自のデータサイエンティスト育成プログラム「**Data Science Plus**」を構築
2022年までにハイレベルなデータサイエンティストを50人育成

開発におけるVRの活用事例 ～建築用ガラス～



経済産業省・東京証券取引所から、「DX銘柄2020」として選定

- ・素材メーカーとしてのデジタル化の取り組み
- ・独自のデータサイエンティスト育成の取り組み **などが評価される**
Data Science Plus



DX銘柄2020
Digital Transformation

今後も、経営方針 **AGC plus**のもと、デジタル技術を活用した
ビジネスプロセスの変革を推進

今期業績予想と株主還元

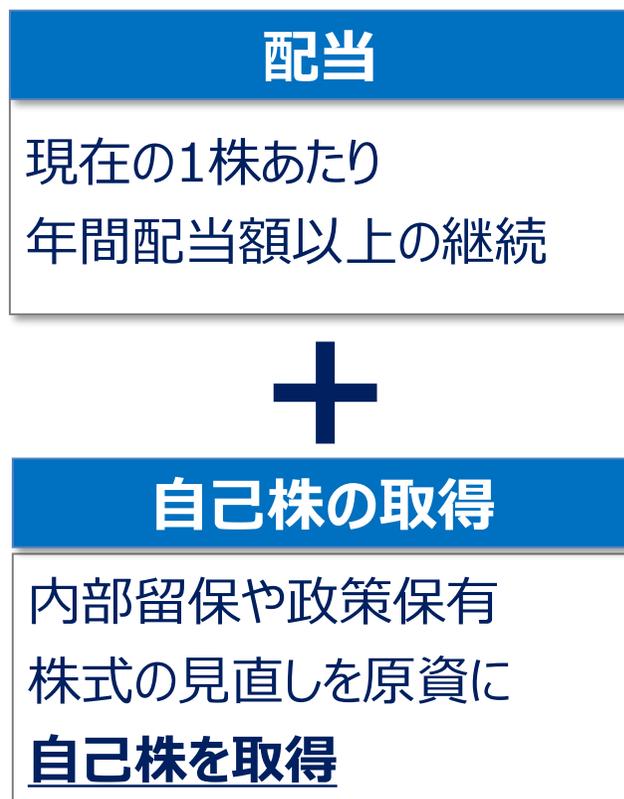
■ 2Qを底に回復傾向にあるものの、コロナ禍の影響を受け、前年比減収減益

(億円)

	FY2019	FY2020 (7/31予想)	FY2020 (10/29予想)	コロナ禍 影響額
	通期	通期	通期	通期
売上高	15,180	13,500	13,900	▲1,890
営業利益	1,016	400	550	▲690
税引前利益	762	未定	350	
親会社の所有者に帰属する 当期純利益	444	未定	180	
1株当たり配当 (円)	120	未定	120	
営業利益率	6.7%	3.0%	4.0%	
ROE	3.9%	—	1.6%*	

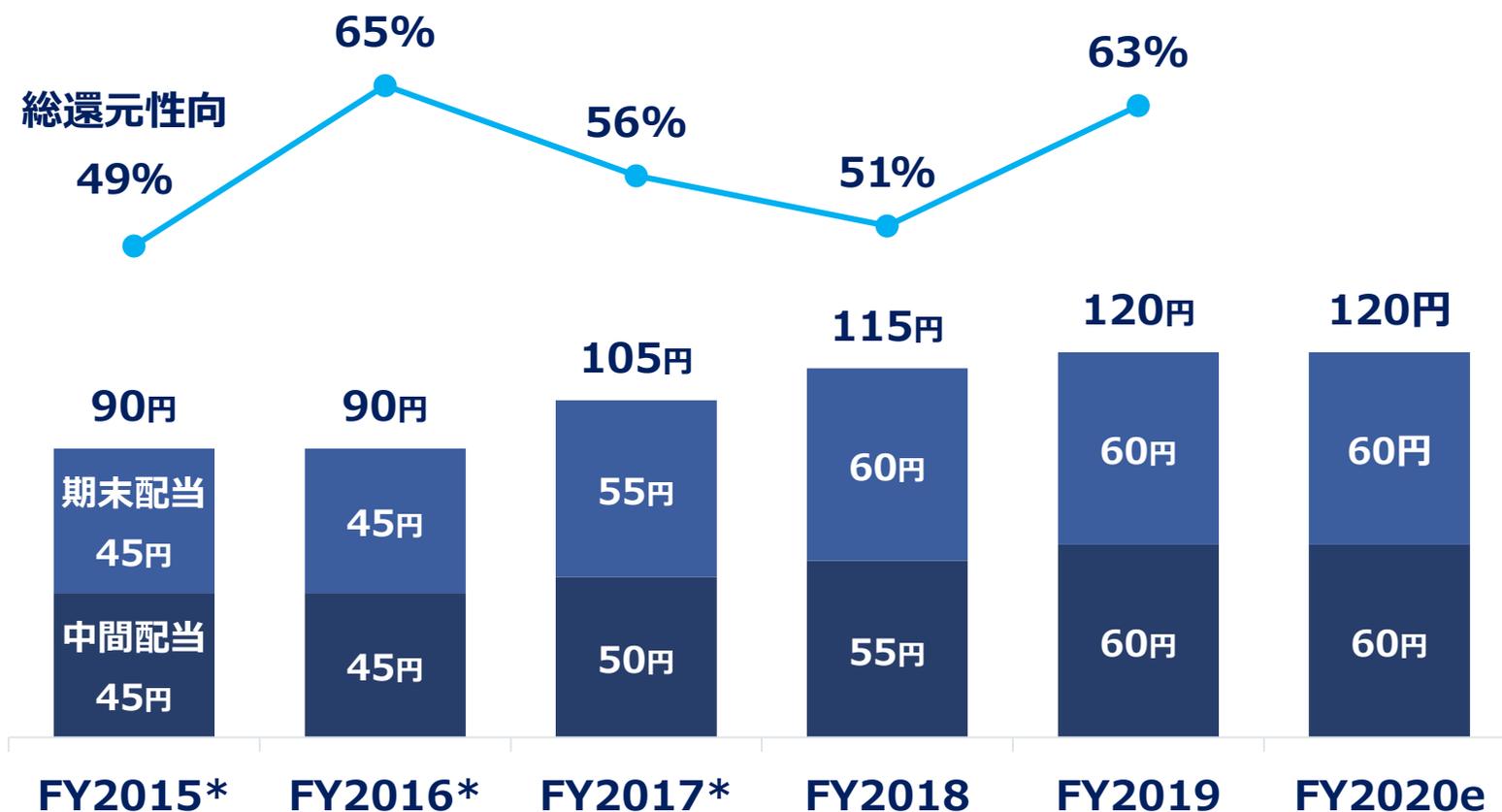
* FY2020予想のROEは、2019年12月末時点の親会社の所有者に 帰属する持分合計を使用しています。

現在の1株あたり年間配当額以上の継続を基本に、自己株取得を含めた連結総還元性向50%以上を目安とし、連結業績や将来の投資計画等も総合的に勘案しながら、積極的に株主の皆様への還元に努める



**連結総還元性向
50%以上**

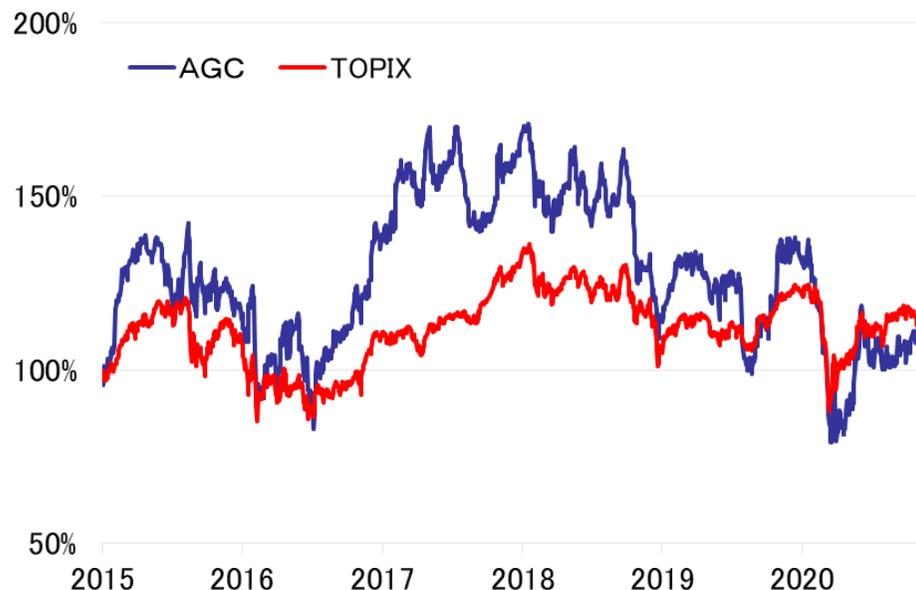
■ 2020年12月期の一株当たり配当額は120円を予定



*2015年～2017年の一株あたり配当金は2017年7月の株式併合の影響を勘案し算出

日経平均とAGC株価の相関

※2015年1月5日株価を起点に増減率を表示



出所: Bloombergデータをもとに作成

$$\text{※1: 株価配当利回り} = \frac{\text{1株当たり配当金}}{\text{2020/11/12株価(終値)}}$$

AGC 株価動向



2017年7月1日付で普通株式5株を1株に併合しており、株価情報を再算定しています。

出所: Bloombergデータをもとに作成

2020年11月12日
 株価：3,460円
 株価配当利回り※1：3.46%

予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権はAGC株式会社に帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。



Your Dreams, Our Challenge

AGC株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

問い合わせ先 : 広報・I R部

Mail Address : investor-relations@agc.com

Tel : 03-3218-5096

Fax : 03-3201-5390

www.agc.com

易きになじまず難きにつく
人を信ずる心が人を動かす
世界に冠たる自社技術の確立を
開発成功の鍵は使命感にあり

AGCは、この創業の精神を礎に、
お客様とゆるぎない信頼関係を築きながら、
独自の素材とソリューションで、
時代のトップランナー達を支えてきました。

私たちはこれからも、互いの知見や技術を掛け合わせ、
人々の想いの先、夢の実現に挑んでいきます。

Your Dreams, Our Challenge